

痛みで歩けない患者さまを手技のみで治療し、帰りは元気に歩いて帰られる。そんな祖父、父の技術を幼いころから目の当たりにしてきた少年は、「僕もいつか患者さまのお役に立ちたい」と思うよう

憧れの地へ移るきっかけとなった「霧島錦江湾国立公園のポスター」



憧れの地 霧島

◎橋口均

になりました。私の故郷は旧市来町（現在のいちき串木野市）。そこで開業した整骨院には、多くの患者さまにご来院いただきました。そんな私には、子育てが一段落した後のささやかな

口を出た通路の掲示板前で感動し、しばらく動けなくなりました。今でも忘れられませんが、霧島市役所を訪問し、観光課の方にポスターのことを尋ねたときは「ようこそ霧

島市へ」と声を掛けられ、なんてフレンドリーな市役所なのだろうと頬が緩みました。その後、単人塚が目前にたえず「単人」の地に縁をいただき、憧れの地で開業への第一歩を踏み出すことができました。

誰一人知らない土地で、ただこの地と暮らす人を愛する。その気持ちだけで整骨院を開院した私を信じて、地域の皆さんは来院してくださいます。まさか一枚のポスターから霧島市に憧れ、移住したなんてごなれも想像できないでしょう。

早速、霧島市役所を訪問し、観光課の方にポスターのことを尋ねたときは「ようこそ霧島市へ」と声を掛けられ、なんてフレンドリーな市役所なのだろうと頬が緩みました。その後、単人塚が目前にたえず「単人」の地に縁をいただき、憧れの地で開業への第一歩を踏み出すことができました。

誰一人知らない土地で、ただこの地と暮らす人を愛する。その気持ちだけで整骨院を開院した私を信じて、地域の皆さんは来院してくださいます。まさか一枚のポスターから霧島市に憧れ、移住したなんてごなれも想像できないでしょう。

誰一人知らない土地で、ただこの地と暮らす人を愛する。その気持ちだけで整骨院を開院した私を信じて、地域の皆さんは来院してくださいます。まさか一枚のポスターから霧島市に憧れ、移住したなんてごなれも想像できないでしょう。

Profile

はしぐち ひとし (51)



いちき串木野市（旧市来町）出身。柔道整復師、機能訓練指導員認定柔道整復師、ケアマネージャー。昭和61年整骨院を旧市来町にて開業。平成25年に単人町へ移転開業。現在、橋口整骨院長で、柔道整復師の育成指導にもあたる。唯一の息抜きが龍馬ハネムーンロードを歩く愛犬との散歩。

の出前、春の凜とした空気に包まれた中を散歩すると、東の空が次第にオレンジ色に染まり、振り向くと西の空にはまだ月が残り山肌が山頂から順に朝日を浴びて輝く。街にはまだ陽が降り注いでいないこの光景がたまらなく好きです。夢をかなえた幸せな日々は、憧れの地での自然や人との触れ合いのおかげ。診療が終わる内、緊張感が残るにやみながら、来院された患者さまのことを「今ごろどうされているかな」など思い起す毎日です。

◎「広報きりしま」にお便りをくださった方の中からUne Passion (アン パッション) 様より「商品券 (1,000円分)」を15人の方にプレゼント。応募締め切りは3月23日 (月) 当日消印有効です。※当選の発表は、賞品の発送を持ってかえさせていただきます。



◀市ホームページからプレゼントの申し込みができます。

PRESENTS Une Passionの商品券(1,000円分)をプレゼント



私たちが作るお菓子を通じて一人でも多くの皆さまが幸せを感じられるよう、毎日、正直にお菓子作りに取り組んでいます。出来たて、焼き立て、生まれたてのお菓子を感じていただければ幸いです。色・味・甘い香りをお楽しみください。

Pâtissierè Une Passion (アン パッション)
霧島市国分中央一丁目3番42号 (国分駅前) ☎(73)6938
営業時間 / 9:30 ~ 19:00 定休日 / 水曜日



※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。

霧島市ホームページ



市ホームページまたは携帯サイトをご覧ください。ご利用の携帯電話や読み取りアプリによって表示される内容が異なります。

霧島市公式ツイッター



市の情報をタイムリーにお知らせします。

◎人口 / 127,658人(-13)
男性 / 61,350人(-21)
女性 / 66,308人(+8)
出生111人 / 死亡163人
転入302人 / 転出261人
◎世帯数 / 59,457世帯(-33)
(平成27年2月1日現在)



シルバー人材センターで子育て支援中

霧島市シルバー人材センターでは長年の経験と豊富な知識で、大切なお子さまをお預かりする子育て支援事業を行っています。保護者のご都合でお子さまを預けたいときや、支援が必要なときなどにご利用ください。

◎支援内容

保育施設への送迎 (徒歩)、幼稚園・保育園終了後の子守、留守中の保育・見守り、産前・産後の保育家事援助、公民館などで実施される行事の保育受託など。お子さまは、ご自宅やイベント会場の一室でお預かりします。
●受付時間 / 月～金曜 午前8時30分～午後5時

問・申 = 公益社団法人 霧島市シルバー人材センター
☎(42)8585 FAX(42)8886
メール kirishima@sjc.ne.jp

霧島市シルバー 検索



おしゃべりサロンもご利用ください
毎月第2・4木曜日、午前10時～正午
事前申し込みは不要です。

今月の表紙



抜けるような青空と季節外れの陽気に誘われ、近所を散歩。ふと見上げると、梅の木には真っ白な花とメジロの姿が、いつの間にか春の気配を帯びる見慣れた景色にしばらく見とれてしまいました。初めて気付きましたが、メジロって花の蜜を吸うんですね。聞いた話では、花を好んで吸うため「ハナスイ」と呼ばれることもあるそうです。もうすぐ人間界でも「そつ(焼酎)すい」たちの花見がメジロ押しですね。(川床)

【撮影データ】

見上げればハナスイ
2月14日 午後3時5分
デジタルカメラ レンズ18～135mm
F3.5-5.6 1/1250s F5.6 ISO250

特集で紹介した写真家の安藤さんは、モデルの自然体を捉えたナチュラルな作品が目玉でした。「あまつち」の東さんは現場に駆け込み、被写体の内面が伝わってくるような写真が印象的。2人とも個性が出て、ステキな写真ばかり。あんな写真を撮ってみたい(美坂)

国立公園のコーナーがついに最終回。心配した取材日は奇跡的な雪山日和。一面の銀世界、ふわふわの雪、マイナス11℃の頂上、2週間で2度の登山による筋肉痛など非日常の体験が満載でした。動画でコラボしているMCTの番組で取材の一部始終がご覧いただけます(川床)

苦手だった英語を独学で克服し、一番の得意科目とした上野さん。キリンマツジを地元霧島でも広めようと奔走する池田さん。二人に共通するのは「やる気」と「行動力」。10代でも80代でも、その2つがあれば道は開けると感じました。私も今年こそは…頑張ろう(上野)

霧島九面太鼓の皆さんが南日本文化賞を受賞。祝賀会ではこれまでの歩みがスクリーンに映し出された。多くの困難を乗り越えて、40年間も先頭に立ってご尽力された協元会長のご苦勞に目頭が熱くなった。短い期間だったが一員として汗を流した日が懐かしかった(上小園)

市長コラム 前田終止

郷土愛を育む霧島カルタ「天の逆鉾 神々たちの道しるべ」
読み句に耳を澄ませる子どもたち。素早くカルタに手を差し伸べずと、歓声が上がりました。

去る2月1日に霧島市子ども会育成連絡協議会の主催の「第1回子ども会フェスティバル」で行われた「第1回ふるさと霧島カルタ選手権」の様子です。市内の子ども会から集まった26チーム230人を超える子どもたちが、楽しみながら郷土学習に挑戦する姿に感銘を受けました。

ふるさと霧島カルタは、霧島市の地理、歴史、文化、産業、観光地などの魅力が文字と絵で描かれた48枚の霧島市のオリジナルカルタです。平成19年度に読み句を募集。翌年には読み句に合った絵札を募集し、説明文を加えて平成21年に完成しました。市内の学校や公民館などに配布してあります。カルタ遊びを通してふるさとへの愛を深めてほしいものです。カルタは市役所国分分庁舎1階売店で600円で販売しています。皆さんも挑戦してみませんか。